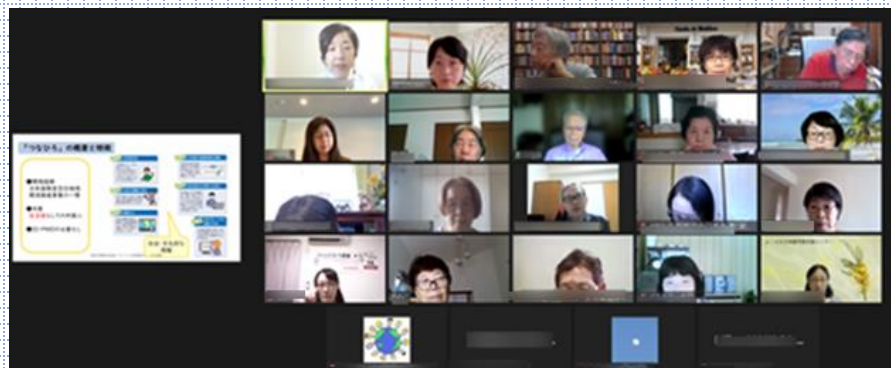


支援者向けオンライン日本語学習支援講座 オンライン日本語学習支援教材を活用してみよう ～「つながるひろがる にほんごでの暮らし」を中心に～ 実施報告書

主催：(公財)横浜市国際交流協会

支援者向けオンライン日本語学習支援講座の参加編・開催編に続き、活用編として実施しました。全2回で、夏・秋・冬の3コース開催。地域日本語教室で活動している日本語学習支援者が、実際にオンライン日本語学習教材に触れながら、活動方法を学ぶ講座です。教材は、生活者としての外国人のためのオンライン日本語学習教材「つながるひろがる にほんごでの暮らし」(通称：つなひろ)を使用しました。「つなひろ」作成メンバーの方を講師に迎えました。

オンライン支援講座ではありますが、地域での日本語教室活動の背景にある考え方などを併せて学び、オンラインのみならず対面での教室活動にも生かせるような内容でした。加えて、具体的な支援方法や多様な学習教材、また日本語学習方法についての情報も得ることができました。所属を超えた参加者同士の交流や情報交換など、ともに学びあえる講座となりました。



テーマ

前編：オンライン日本語学習サイトを活用した支援を体験しよう
後編：より楽しく！オンライン日本語学習支援の実践に向けて

※3コースとも同一テーマ

講師

中川美保さん(聖心女子大学 嘱託講師)

日時

夏コース：
前編 7月 4日(月) 後編 7月11日(月) 10:00～12:00
秋コース：
前編 9月25日(日) 後編 10月 2日(日) 10:30～12:30
冬コース：
前編 12月 6日(火) 後編 12月13日(火) 10:00～12:00

対象

- ・横浜市内の地域日本語教室等で日本語学習支援を行っている人。Zoom参加経験がある人で、以下のいずれかに該当する人。
- ・オンラインでの日本語学習支援を行う予定がある人。
- ・オンラインでの日本語学習支援経験がある人
- ・全2回参加できる人

場所

オンライン (Zoom)

参加者数

夏コース：19人(のべ38人)
秋コース：23人(のべ42人)
冬コース：17人(のべ30人)



よこはま日本語学習支援センター

Yokohama Nihongo Support Center

<https://yokohama-nihongo.com>

運営：公益財団法人 横浜市国際交流協会(YOKE)

地域日本語教育に関わる方や関心のある方
日本語学習をしたい方

「知りたい・やってみたい・つながりたい」
をサポートします！



支援者向けオンライン日本語学習支援講座 オンライン日本語学習支援教材を活用してみよう ～「つながるひろがる にほんごでの暮らし」を中心に～ 実施報告書 主催：(公財) 横浜市国際交流協会

ICT活用講座・ICT活用日本語教室 (2022年度)

講座3 (支援者向け)

「オンライン日本語学習教材を活用してみよう」 全2回×3コース

日本語教室
での実践

活用編

講座4 (学習者向け)

「よこはまでつながるくらしの日本語」 全5回×3コース

開催編

参加編

講座1・2 (支援者向け)

「ビデオ会議システムZoomを使ってみよう」 (参加編・開催編) 全2回×3コース

ICT活用講座は3ステップに分け実施しました。第1ステップの「参加編」ではZoomの参加方法と簡単な機能の使い方を、第2ステップの「開催編」では主催者としてのZoomの使い方や操作方法、注意点を学びました。第3ステップの**本講座「活用編」**では、オンライン日本語学習教材「つながる」を使った支援の方法などの説明を受け、次のステップへの橋渡しになることを目指しました。

前編

教室に来ている学習者は、何ができるようになりたいのでしょうか？私たちは支援者として、何ができるのでしょうか？このような問いかけから講座は始まりました。グループに分かれて互いの経験を出し合い、日頃の様子が見えてきたところで、「つながる」を使った日本語支援活動について話を聞きました。教材の構成・使い方だけではなく、開発経緯など教材作成に込められた思いも、教材や活動への理解が深まりました。またオンライン活動に関して、「オンラインではもっとウォーミングアップの時間を作って緊張をほぐすのがいい」など具体的なアドバイスもありました。

後編

後編では、「つながる」を使った具体的な学習方法として、リピート・シャドーイング・アフレコといった練習方法を体験しました。また、学習の中で、日本語だけでなく実際の生活に結び付けた地域の生活情報を共有することが、日本語の学びになることがわかりました。合わせて実践に向け、様々なアプリの紹介や著作権についてのアドバイスなど、今後安心して、オンライン支援活動を行うためのヒントをたくさんいただきました。

「学習者ができるようになりたいこと」に寄り添える支援者像を皆で描くことができました。

この教室の参加者から、本講座終了後に開講となる「つながる」を活用したオンライン日本語教室「横浜でつながる暮らしの日本語」での協力者（サポーター）を募集しました。

参加者の感想 (一部抜粋)

オンラインクラスを充実するツールとして大変良かったです。通常のクラスに追加して活用するなど、変化をつけて使っていきたいです。

学習者は何ができるようになりたいのか、常に意識して、支援することが必要だと改めて強く思いました。



よこはま日本語学習支援センター

Yokohama Nihongo Support Center

<https://yokohama-nihongo.com>

運営：公益財団法人 横浜市国際交流協会 (YOKE)

地域日本語教育に関わる方や関心のある方
日本語学習をしたい方

「知りたい・やってみよう・つながりたい」
をサポートします！
